中国新聞　2026年（令和8年）　11月10日掲載

若手育成へ 建機の訓練所

レンタルのリョーキ(広島) 北広島に開設



リョーキが広島県北広島町に開いた建機の運転訓練所（同社提供）



建機レンタルなどのリョーキ（広島市西区）は、建設会社の従業員が建機の運転技術を身につける訓練所を広島県北広島町の氏神工業団地に開設した。掘削や土砂の積み込みなど、複数の作業を2日間で学ぶ有料プログラムを用意。業界の人手不足の中、若手の育成に活用してもらう。

プログラムは同社がレンタルする最大20トン級の油圧ショベルを使った掘削やローラーで土を押し固める転圧、土砂の積み込みなど複数を組み合わせたコースで、専門の社員が操作の指導や安全教育をする。5月に開き、10月までに10社の計約100人が利用した。

取引先の建設会社などから「教習所で資格を取得した後、練習できる場所がない」との声があり、開設のきっかけになった。情報通信技術（ICT）で自動制御できるタイプなど約10種類の建機の訓練の相談にも応じる。

リョーキは「熟練工が減る中、若手が早く習熟し、現場で安全に効率よく作業ができる環境づくりに貢献したい」としている。（吉原健太郎）

中国新聞社許諾C-3983